

(様式1)

|    |     |
|----|-----|
| 校番 | 中等1 |
|----|-----|

平成 28 年 7 月 11 日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定手順(報告)

| 月日(曜日)        | 選定手順の内容   |
|---------------|---|
| 6月8日(水)       | ・平成29年度使用中等教育学校(後期課程)用教科用図書採択事務説明会に出席する。  |
| 6月9日(木)       | ・校長は校内における平成29年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成29年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。<br>・選定委員会において、教科用図書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 |
| 6月21日(火)      | ・校長は、調査員を任命する。  |
| 6月27日(月)      | ・選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。  |
| 6月28日(火)<br>～ | ・調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。   |
| 7月8日(金)       | ・調査員は調査結果を選定委員に報告する。  |
| 7月9日(土)       | ・選定委員会を開催し、平成29年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。   |
| 7月11日(月)      | ・校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成29年度使用教科用図書申請書を作成する。<br>・校長は、広島市教育委員会へ、平成29年度使用教科用図書申請書を提出する。                                     |

(様式2)

|    |     |
|----|-----|
| 校番 | 中等1 |
|----|-----|

平成 28 年 7 月 11 日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校  
校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定資料（報告）

1 学校の特徴

本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材の育成」を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路への進出を実現する活力のある学校を目指している。

「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「LISIプロジェクト」を教育の柱として、これらの柱のもと、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、論文作成、イングリッシュキャンプなどの具体的な取組を有機的に結びつける6年間を見通した教育活動を計画し実践している。

平成29年度は、1期生が後期課程に進級する。

2 生徒の実態

学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な活動にも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。生徒の大半が大学進学を目指しており、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

|   | 観点          | 視点   |
|---|-------------|--|
| ① | 基礎基本の定着     | ○単元の目標及びまとめの示し方<br>○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方<br>○伝統と文化に関する内容の記述 |
| ② | 学習方法の工夫     | ○問題解決的な学習を実施するための工夫<br>○興味・関心を高めるための工夫                     |
| ③ | 内容の構成・配列・分量 | ○年間の学習内容の見通しのもたせ方<br>○単元や資料等の配列<br>○系統性と反復性の工夫             |
| ④ | 内容の表現・表記    | ○挿絵・写真等の活用<br>○巻末資料の示し方<br>○配色や文字の大きさ等の工夫                  |
| ⑤ | 言語活動の充実     | ○学校図書館機能の活用<br>○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫                       |
| ⑥ | 発展的内容の充実    | ○発展的な学習内容の扱い方<br>○発展的な内容の配列・表記等                            |

## 平成29年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書

### 記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

| 学年 | 教科名  | 科目名         | 発行者の<br>番号、略称 | 教科書の<br>記号、番号 | 書名                     | 観点の評価 |      |     |      | 選定 | 選定の理由 |  |
|----|------|-------------|---------------|---------------|------------------------|-------|------|-----|------|----|-------|--|
|    |      |             |               |               |                        | 基礎基本  | 学習方法 | 構成等 | 表現表記 |    |       | 言語活動   |
| 1  | 国語   | 国語総合        | 183<br>第一     | 国総<br>358     | 高等学校改訂版<br>新訂国語総合 現代文編 | ◎     | ◎    | ○   | ◎    | ◎  | ◎     | 教材に関わる基礎的な知識を身に付けるため、表紙見返しや巻末資料にキーパーソンやキーワードの一覧を設けている。                             |
|    |      |             | 50<br>大修館     | 国総<br>344     | 国語総合<br>改訂版 現代文編       | ○     | ◎    | ○   | ○    | ◎  | ◎     |  |
| 1  | 国語   | 国語総合        | 183<br>第一     | 国総<br>359     | 高等学校改訂版<br>新訂国語総合 古典編  | ◎     | ○    | ◎   | ○    | ◎  | ◎     | 思考力・判断力・表現力の育成を図るため、単元に即した具体的な課題を挙げている。  |
|    |      |             | 50<br>大修館     | 国総<br>345     | 国語総合<br>改訂版 古典編        | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ◎     |  |
| 1  | 国語   | 現代文B        | 50<br>大修館     | 現B<br>310     | 精選現代文B                 | ○     | ◎    | ◎   | ◎    | ◎  | ◎     | 課題解決的な学習を展開するため、脚注問や教材末の問いを数多く設定している。  |
|    |      |             | 117<br>明治     | 現B<br>313     | 精選現代文B                 | ○     | ○    | ○   | ○    | ○  | ◎     |  |
| 1  | 国語   | 古典B<br>(古文) | 2<br>東書       | 古B<br>302     | 精選古典B 古文編              | ◎     | ◎    | ◎   | ○    | ◎  | ◎     | 思考力・判断力・表現力の育成を図るため、本文の内容に即した「言語活動」を設けている。生徒の興味関心を高めるため、適宜コラム等を設けている。              |
|    |      |             | 15<br>三省堂     | 古B<br>304     | 高等学校古典B 古文編            | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ◎     |  |
| 1  | 国語   | 古典B<br>(漢文) | 2<br>東書       | 古B<br>303     | 精選古典B 漢文編              | ◎     | ◎    | ○   | ◎    | ◎  | ◎     | 発展的な学習が行えるよう、学習した内容をさらに広げる「参考」を掲載している。生徒の興味関心を高めるため、巻末資料に数多く写真を掲載している。             |
|    |      |             | 15<br>三省堂     | 古B<br>305     | 高等学校古典B 漢文編            | ◎     | ○    | ○   | ○    | ◎  | ○     |  |
| 1  | 地理歴史 | 世界史A        | 7<br>実教       | 世A<br>312     | 新版世界史A 新訂版             | ◎     | ◎    | ○   | ○    | ◎  | ◎     | 生徒が興味関心をもって学習に取り組み、よきよう、見開きごとに資料を基とした問いを示している。発展的な内容を扱うことが可能となるよう、適宜「特集」ページを設けている。 |
|    |      |             | 81<br>山川      | 世A<br>316     | 世界の歴史 改訂版              | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

| 学年 | 教科名 | 科目名  | 発行者の<br>番号、略称 | 教科書の<br>記号、番号 | 書名           | 観点の評価 |      |     |      |      | 選定 | 選定の理由 |   |
|----|-----|------|---------------|---------------|--------------|-------|------|-----|------|------|----|-------|---|
|    |     |      |               |               |              | 基礎基本  | 学習方法 | 構成等 | 表現表記 | 言語活動 |    |       | 発展  |
| 1  | 数学  | 数学I  | 104<br>数研     | 数I<br>310     | 数学I          | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  | 選定    | 生徒が興味関心を持てるよう、各章のはじめに学習事項と関連した数学史等を掲載するとともに、章末の「コラム」で本文の内容と関連深い話題を取り上げている。                    |
|    |     |      | 104<br>数研     | 数I<br>328     | 改訂版 高等学校 数学I | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  |       |   |
| 1  | 数学  | 数学II | 104<br>数研     | 数II<br>309    | 数学II         | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  | 選定    | 発展的な内容を「研究」として適宜、設けており、学習指導要領の範囲を超えた「発展」と分類して示している。   |
|    |     |      | 104<br>数研     | 数II<br>310    | 高等学校 数学II    | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○  |       |   |
| 1  | 数学  | 数学A  | 104<br>数研     | 数A<br>327     | 改訂版 数学A      | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  | 選定    | 学習事項を進展させ、生徒が興味関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に10テーマ計28題の「課題学習」を設けている。                                  |
|    |     |      | 104<br>数研     | 数A<br>328     | 改訂版 高等学校 数学A | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  |       |   |
| 1  | 理科  | 物理基礎 | 104<br>数研     | 物基<br>318     | 改訂版 物理基礎     | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  | 選定    | 学習内容の確実な定着のため、理解しづらい内容や間違えやすい箇所を重点的に説明した「Zoom」を設定している。また、学習した内容を探究的な学習に発展させるため、「関連実験」を設定している。 |
|    |     |      | 61<br>啓林館     | 物基<br>305     | 物理基礎         | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○  |       |   |
| 1  | 理科  | 化学基礎 | 104<br>数研     | 化基<br>319     | 改訂版 化学基礎     | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ○    | ◎  | 選定    | 基礎基本の定着に向け、学習の振り返りをを行うことができるよう、学習した内容を振り返る「Zoom」を設けている。                                       |
|    |     |      | 2<br>東書       | 化基<br>313     | 改訂 化学基礎      | ○     | ○    | ○   | ○    | ○    | ○  |       |   |
| 1  | 理科  | 生物基礎 | 183<br>第一     | 生基<br>308     | 高等学校 生物基礎    | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ◎    | ◎  | 選定    | 基礎基本の定着に加え、単元の内容をより深く学習することができるよう、章末に探究活動、章末問題、発展的なコラムを掲載している。                                |
|    |     |      | 183<br>第一     | 生基<br>318     | 高等学校 改訂 生物基礎 | ○     | ○    | ○   | ○    | ◎    | ○  |       |   |

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

| 学年            | 教科名  | 科目名                | 発行者の<br>番号、略称 | 教科書の<br>記号、番号 | 書名   | 観点の評価 |      |     |      | 選定 | 選定の理由 |  |
|---------------|------|--------------------|---------------|---------------|--|-------|------|-----|------|----|-------|--|
|               |      |                    |               |               |  | 基礎基本  | 学習方法 | 構成等 | 表現表記 |    |       | 言語活動   |
| 1             | 保健体育 | 保健                 | 50<br>大修館     | 保体<br>304     | 現代高等保健体育改訂版  | ◎     | ◎    | ◎   | ◎    | ◎  | ◎     | 専門的な用語についてより詳しく理解することができるよう、保健編・体育編の編末に、それぞれ用語解説の資料を設けている。   |
|               |      |                    | 50<br>大修館     | 保体<br>305     | 最新高等保健体育改訂版  | ◎     | ○    | ○   | ◎    | ○  | ○     |  |
| 1             | 芸術   | 音楽 I               | 17<br>教出      | 音 I<br>307    | 音楽 I 改訂版 Tutti                                     | ○     | ◎    | ◎   | ○    | ◎  | ○     | 生徒が興味関心を持てるよう、巻末に楽典、西洋音楽のジャンル、楽器配置例、音楽情報などを掲載している。言語活動により音楽鑑賞を深めることができ、楽曲の批評文の書き方を示した「言葉で伝えよう」を設けている。        |
|               |      |                    | 27<br>教芸      | 音 I<br>310    | MOUSAI   | ○     | ◎    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |
| 1             | 芸術   | 美術 I               | 116<br>日文     | 美 I<br>302    | 高校美術 I   | ○     | ○    | ◎   | ○    | ◎  | ○     | 文化や時代などの観点から美術について考えたり、話し合ったりする言語活動ができるよう、「石器とスマートフォン」、「金剛力士立像とダヴィデ像」、「抽象画と具象画」などを左右のページに対比して示している。          |
|               |      |                    | 38<br>光村      | 美 I<br>304    | 美術 I   | ○     | ○    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |
| 1             | 芸術   | 書道 I               | 2<br>東書       | 書 I<br>305    | 書道 I   | ◎     | ◎    | ○   | ○    | ○  | ○     | 生徒が学習したことを振り返ることができ、題材ごとの側注に自己評価の要点を示している。   |
|               |      |                    | 17<br>教出      | 書 I<br>307    | 新編 書道 I  | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |
| 1             | 外国語  | コミュニケーション<br>英語 I  | 15<br>三省堂     | コ I<br>333    | CROWN English<br>Communication I New Edition       | ○     | ○    | ◎   | ○    | ◎  | ○     | 生徒の自己表現能力を育成するため、レッスンの課末ごとの「Your Reaction」において、読んだ内容をもとに自分の意見を理由とともに述べたり、読んだ内容に関する英文を聞いて話し合ったりする言語活動を設定している。 |
|               |      |                    | 183<br>第一     | コ I<br>350    | Perspective English<br>Communication I NEW EDITION | ○     | ○    | ○   | ◎    | ○  | ○     |  |
| 1<br>16<br>16 | 外国語  | コミュニケーション<br>英語 II | 15<br>三省堂     | コ II<br>306   | CROWN<br>English Communication II                  | ○     | ○    | ○   | ◎    | ○  | ○     | 英問について、自分の意見を伝えたり、相手の意見を聞いたりして、考えを深めて表現できるよう、レッスンの課末の「Activities」で「Option」を設けている。                            |
|               |      |                    | 2<br>東書       | コ II<br>303   | PROMINENCE<br>Communication English II             | ○     | ○    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |

校番 中等 1

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

平成28年 7月 11日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 猪原 龍之

平成29年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

| 学年 | 教科名 | 科目名    | 発行者の<br>番号、略称 | 教科書の<br>記号、番号 | 書名  | 観点の評価 |      |     |      | 選定 | 選定の理由 |  |
|----|-----|--------|---------------|---------------|---|-------|------|-----|------|----|-------|--|
|    |     |        |               |               |   | 基礎基本  | 学習方法 | 構成等 | 表現表記 |    |       | 言語活動   |
| 1  | 外国語 | 英語表現 I | 104<br>数研     | 英 I<br>332    | DUAL SCOPE<br>English Expression I                    | ◎     | ○    | ◎   | ○    | ○  | ○     | 学習事項を用いた言語活動により4技能を<br>バランスよく育成することができるよう、<br>各レッスンの課末に“REVIEW ACTIVITY”を設<br>けている。<br>巻末資料に「暮らしとかがわる法律」を設<br>け、学習した内容に関連する法律と学習し<br>たページを示している。 |
|    |     |        | 61<br>啓林館     | 英 I<br>328    | Revised Vision Quest<br>English Expression I Advanced | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ○     |  |
| 1  | 家庭  | 家庭基礎   | 183<br>第一     | 家基<br>320     | 高等学校 新版 家庭基礎<br>ともに生きる・持続可能な未来をつくる                    | ◎     | ◎    | ◎   | ○    | ◎  | ◎     |  |
|    |     |        | 6<br>教図       | 家基<br>313     | 高等学校 家庭基礎<br>グローバル&サステイナビリティ                          | ◎     | ○    | ○   | ○    | ○  | ◎     |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |
|    |     |        |               |               |   |       |      |     |      |    |       |  |

(様式4)

広島市立広島中等教育学校平成29年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校後期課程(以下「学校」という。)において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校平成29年度使用教科用図書選定委員会(以下「選定委員会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員15人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
  - (2) 保護者代表・学校協力者会議委員代表・学識経験者等
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う
  - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の10月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立広島中等教育学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成28年6月9日から施行する。